

研究機関：広島大学

研究課題名	血管内大細胞型B細胞リンパ腫疑い例に対するランダム皮膚生検の適応とその方法
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生
研究期間	2022年11月2日(倫理委員会承認後)～ 2026年 3月 31日
対象者	2013年1月から2025年3月の間に、広島大学病院皮膚科で血管内大細胞型B細胞リンパ腫疑いにてランダム皮膚生検を受けられた患者さん。
意義・目的	血管内大細胞型B細胞リンパ腫疑いの患者さんにはランダム皮膚生検を実施していますが、複数箇所を生検を要し、患者さんの負担が大きいのが現状です。今回、ランダム皮膚生検の方法と患者さんの臨床症状・検査所見と陽性率の因果関係を明らかにする事により不要な検査を回避でき、患者さんの負担軽減につながると考え、この研究を計画しました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は年齢、性別、最終診断名、臨床症状(発熱、脾腫、皮疹、麻痺)と検査所見(Hb、PLT、LDH、sIL-2R)、ランダム皮膚生検の記録とその病理組織像です。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5478 広島大学病院皮膚科 診療講師 菅 崇暢 助教 水野 隼登